

令和2年度 南区青少年育成活動事例集



区の広報担当
キャラクター ため蔵くん

南区子ども育成スローガン

「未来の芽 声かけ見守る みなみの輪♡」



福岡市南区

はじめに

近年、核家族化や地域のつながりの希薄化に伴い、子育て家庭の孤立が深刻な問題となっています。そうした中でも子どもたちが健やかに成長するためには、地域でのさまざまな体験を通して人とふれあい、自己を形成していく機会が大切です。

この事例集では、地域で子どもを育む活動に対する福岡市の支援制度の概要や、校区での特色のある取組みを紹介しています。校区活動の参考としていただき、地域ぐるみの子ども育成活動の活性化につながることを期待します。

この事例集の作成にあたり、記事提供等にご協力いただきました方々に深くお礼申し上げますとともに、南区子ども育成スローガン『未来の芽 声かけ見守る みなみの輪♡』のもと、家庭・地域・関係団体・行政が相互に連携・協力し、青少年健全育成の取組みを推進していきましょう。

令和3年2月

目 次

1.	地域子ども育成事業	1
(1)	子どもの夢応援事業	
(2)	研修講師派遣事業	
(3)	遊びの達人派遣事業	
2.	中学校区非行防止対策事業補助金	7
3.	南区青少年校区交流支援事業	7
4.	南区主催事業	8
(1)	強調月間	
(2)	青少年を見守る店	
5.	校区活動事例	10
・	研修講師派遣事業	
・	遊びの達人派遣事業	
・	校区活動事例	
6.	青少年関係相談機関	27



1. 地域子ども育成事業

福岡市では、子どもの日常生活の場である地域の中で、子どもが自由に自主的に活動し、様々な体験や経験を積み重ねて、個性や創造性を育むとともに、子ども同士や地域の人々とのふれあいの中で、社会性や自律性を身につけることができるような環境づくりを進めることを目的として、以下の支援を行っています。

(1) 子どもの夢応援事業

子どもの社会性や自律性の育成及び地域で子どもを育む活動の活性化に向け、子どもたちが自主的に企画・実施するユニークで夢のある行事や活動に対し、活動経費の一部を助成します。 (→P2)

(2) 研修講師派遣事業

地域全体で子どもを見守り育むという大人の意識を高めることや、地域の育成団体の活性化などを目的として行う地域活動を支援するため、地域団体が開催する研修会等に研修講師を派遣します。 (→P3、4)

(3) 遊びの達人派遣事業

子どもたちの自主的な遊びや集団遊びを通した仲間づくり、大人と子どものふれあいの場や機会づくりを推進するため、地域の活動に遊びの指導者を派遣します。
(→P5、6)

○ 思いやりの心推進モデル地区の指定

「人に優しく安全で快適なまち福岡をつくる条例」に基づき、地域が一体となって、子どもたちの社会参加及び社会貢献を推進するなど、他の校区の模範となるような取り組みを行っている校区をモデル地区として指定します。モデル地区指定を受けた校区に対しては、啓発用のぼりや、PR用品の支給などの支援を行います。

(1) 子どもの夢応援事業

子どもの社会性や自律性の育成及び地域で子どもを育む活動の活性化に向け、子どもたちが自主的に企画・実施するユニークで夢のある行事や活動に対し、活動経費の一部を助成します。

■助成対象事業

地域の子どもを対象とし、子どもたちが企画、立案するなど主体的に関わるユニークで夢のある取り組みで、子どもを育む活動の活性化が期待される事業

※例年実施されており、恒例となっている活動は対象外

■対象となる団体

小（中）学校区を範囲とする地域で、子どもの健全育成を目的とした団体又は地域の子どもの団体

■事業の募集期間

令和2年度：4月1日～7月31日（対象事業：6月1日以降事業開始分）

※新型コロナウィルス感染症対応のため募集期間延長

■助成額

事業費のうち助成対象経費の2／3以内で、6万円を限度とする。

※助成団体数によっては、助成額が減額になることがある

■助成の決定

助成団体は区で審査のうえ決定し通知

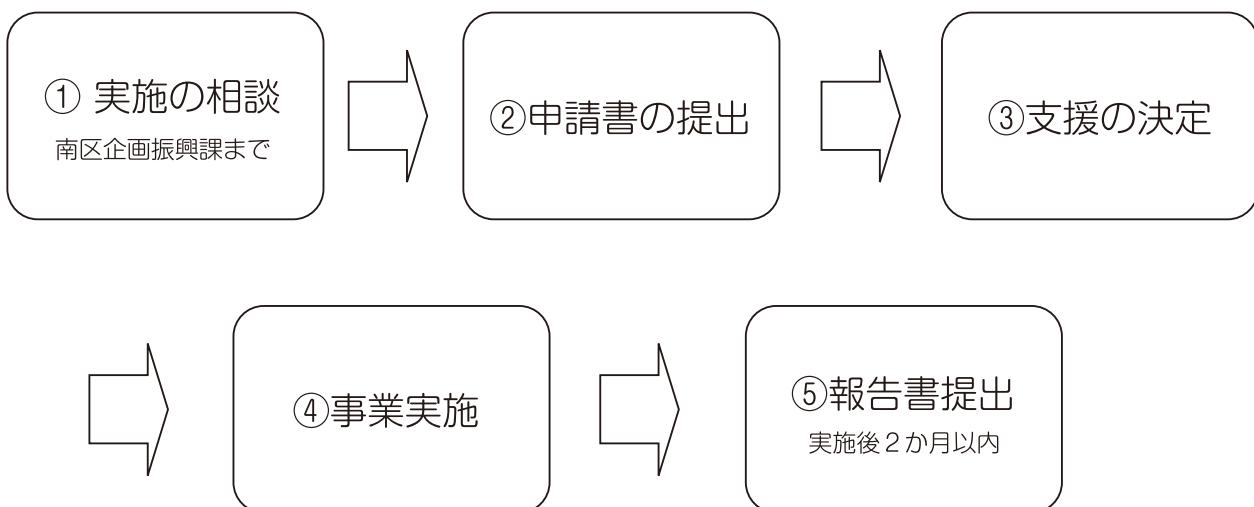
《具体例》

○交流活動：山村交流・三世代交流・留学生との交流 等

○スポーツ活動：親子スポーツ大会・ミニ運動会 等

○文化活動：子ども文化祭・防災防犯体験・キャンプ・ハロウィン 等

■子どもの夢応援事業流れ



(2) 研修講師派遣事業

地域全体で子どもを見守り育むという大人の意識を高めることや、地域の育成団体の活性化などを目的として行う地域活動を支援するため、地域団体が開催する研修会等に研修講師を派遣します。（謝礼金は市が負担します）

■派遣の対象となる研修会

地域の大人及び子どもの育成団体の構成員等を対象として、地域全体で子どもを育むという意識を高めることを目的に開催される研修会等

地域内の育成団体の活動を充実、活性化することを目的に開催される研修会等

■派遣の対象となる団体

小（中）学校区を範囲とする地域で、子どもの健全育成を目的に活動している団体

■派遣回数、派遣人数、派遣時間

小学校区の団体が利用する場合は1年度につき2団体、中学校区の団体が利用する場合は1年度につき1団体に派遣

講師の派遣は1回につき1名とし、派遣時間は2時間以内

■派遣分野

子どもの心理・発達、子どもの人権、ジュニアリーダー育成、非行防止 等

《支援事業例》

○ジュニアリーダー研修

○性の多様性

○子どもとメディア

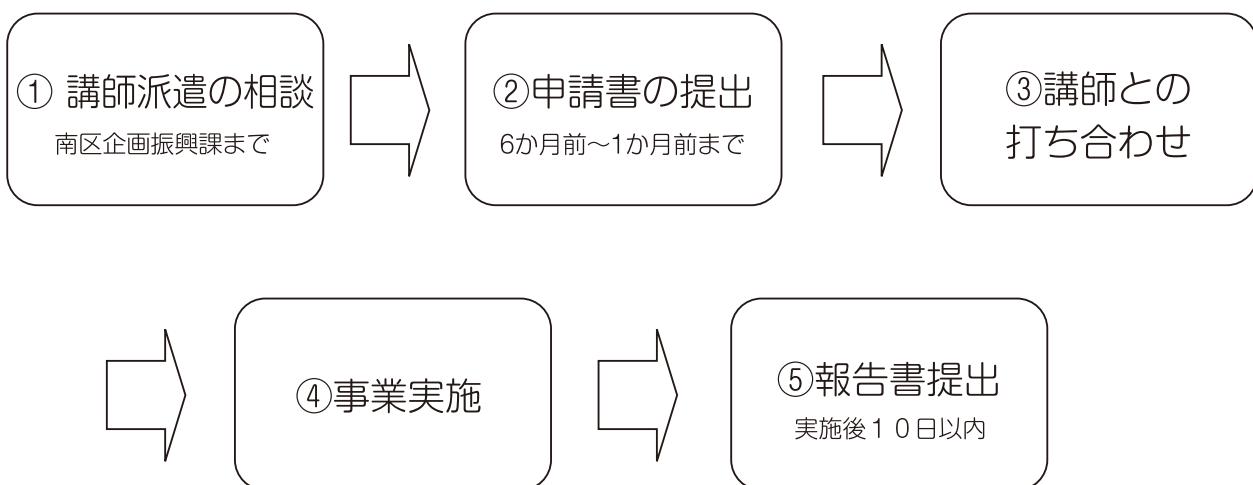
○地域ぐるみの子ども育成

○不登校支援

○食育

等

■研修講師派遣の流れ



研修講師リスト

令和2年12月現在

	氏名	ふりがな	主な専門分野
1	阿刀 裕嗣	あとう ゆうじ	家庭教育、子どもの心理・発達の理解、子どもの食育・食生活
2	犬飼 まひろ	いぬかい まひろ	性教育・性の多様性
3	小野 アンリ	おの あんり	性教育・性の多様性、人権教育
4	牛島 達郎	うじま たつろう	子どもの心理・発達の理解、子どもの食育・食生活、不登校
5	江頭 久美	えがしら くみ	性教育・性の多様性、メディア・情報モラル、コミュニケーション
6	大久保 優美子	おおくは ゆみこ	ニュースポーツ、レクリエーション、野外活動、指導者育成、子ども・ジュニアリーダー育成、コミュニケーション
7	尾方 孝弘	おがた たかひろ	野外活動、工芸、灯明アート、秘密基地作り
8	置鮎 正則	おきあゆ まさのり	家庭教育、メディア・情報モラル、コミュニケーション
9	片本 仁	かたもと ひとし	レクリエーション、児童の健全育成
10	金子 昌隆	かねこ まさたか	非行防止、地域の安全・防犯、同和教育・道徳教育
11	河浦 龍生	かわうら たつお	不登校、(発達)障がい、虐待
12	草野 潔	くさの きよし	ニュースポーツ、レクリエーション、タグラグビー指導者育成
13	Anne Crescini	あんぐれしーに	メディア・情報モラル、同和教育・道徳教育、国際理解
14	桑原 ナミ	くわはら なみ	子どもの食育・食生活、指導者育成、コミュニケーション
15	許斐 利憲	このみ としのり	交通安全・自転車マナー、地域の安全・防犯、犯罪被害者支援
16	是松 いづみ	これまつ いづみ	家庭教育、(発達)障がい、同和教育・道徳教育
17	坂本 一成	さかもと かずなり	地域の安全・防犯
18	佐々木 英雄	ささき ひでお	ニュースポーツ、レクリエーション、野外活動、指導者育成、子ども・ジュニアリーダー育成
19	清水 章生	しみず あきお	工芸、指導者育成
20	下田 功	しもだ いさお	子どもの心理・発達の理解、子どものスポーツ
21	杉浦 しのぶ	すぎうら しのぶ	家庭教育、不登校、コミュニケーション
22	添田 謙二	そえだ じょうじ	レクリエーション、子ども・ジュニアリーダー育成、コミュニケーション
23	太刀山 美樹	たちやま みき	家庭教育、子ども・ジュニアリーダー育成、子育て、キャリア教育、健康
24	長阿彌 幹生	ちょうあみ みきお	家庭教育、不登校、コミュニケーション、国際理解
25	土岐 圭子	とき けいこ	家庭教育、コミュニケーション、人間関係作り
26	南雲 章江	なんもと としえ	家庭教育、子どもの心理・発達の理解、不登校
27	西田 敬子	にしだ きょうこ	子どもの心理・発達の理解、子ども・ジュニアリーダー育成、不登校
28	濱砂 圭子	はますな けいこ	家庭教育、指導者育成、女性起業家育成
29	原田 弘美	はらだ ひろみ	レクリエーション、子ども・ジュニアリーダー育成、コミュニケーション
30	原田 佳子	はらだ よしこ	レクリエーション、子ども・ジュニアリーダー育成、創作活動
31	古川 雄一	ふるかわ ゆういち	いじめ、絵画・工芸・書道、国際理解
32	古野 陽一	ふるの よういち	家庭教育、メディア・情報モラル、コミュニケーション
33	松田 廣幸	まつだ ひろゆき	地域の安全・防犯、同和教育・道徳教育
34	三宅 玲子	みやけ れいこ	図書活動・読み聞かせ、メディア・情報モラル、コミュニケーション
35	むろおか きょうこ	むろおか きょうこ	家庭教育、子どもの心理・発達の理解、虐待
36	毛利 直之	もうり なおゆき	家庭教育、不登校、音楽
37	山内 宏貴	やまうち ひろき	子どものスポーツ、レクリエーション、野外活動
38	山口 祐二	やまぐち ゆうじ	子どもの心理・発達の理解、虐待、子どもの貧困
39	雪田 千春	ゆきた ちはる	子どもの食育・食生活、子どもの貧困、環境・リサイクル
40	吉原 剛	よしはら たけし	子どものスポーツ、指導者育成、コミュニケーション
41	吉村 和昭	よしむら かずあき	子どもの心理・発達の理解、野外活動、コミュニケーション
42	龍 孝志	りゅう たかし	ニュースポーツ、レクリエーション、野外活動、指導者育成 子ども・ジュニアリーダー育成、減災・防災教育と指導

(3) 遊びの達人派遣事業

子どもたちの自主的な遊びや集団遊びを通した仲間づくり、大人と子どものふれあいの場や機会づくりを推進するため、地域の活動に遊びの指導者を派遣します。
(謝礼金は市が負担します)

■派遣の対象となる活動

地域の子どもたちを対象として開催される子どもの集団遊びの促進を図る活動
遊びを通して大人と子どものふれあいを促進することを目的とした活動

■派遣の対象となる団体

小(中)学校区を範囲とする地域で、子どもの健全育成を目的に活動している団体

■派遣回数、派遣人数、派遣時間

小学校区の団体が利用する場合は1年度につき2団体、中学校区の団体が利用する場合は1年度につき1団体に派遣

指導者の派遣は1回につき2名までとし、派遣時間は2時間以内

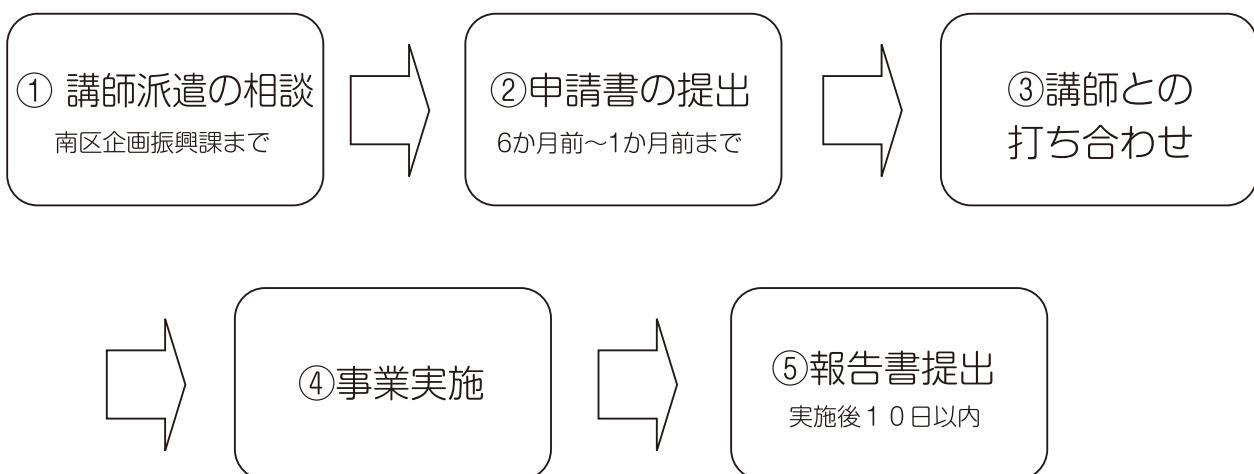
■派遣分野

レクリエーション、野外活動、ニュースポーツ、伝承遊び、調理 等

《支援事業例》

- | | |
|-------------|-------------|
| ○親子レクリエーション | ○ダブルダッチ |
| ○バルーンアート | ○ものづくり |
| ○ネイチャーゲーム | ○カプラ（積み木） 等 |

■遊びの達人派遣事業流れ



遊びの達人リスト

令和2年2月現在

	氏名	ふりがな	主な専門分野
1	井手 純一	いで ゆきみ	レクリエーション、工作全般
2	今井 純一	いまい じゅんいち	レクリエーション、スポーツ・ニュースポーツ
3	上田 都	うえだ みやこ	バルーンアート、パネルシアター、絵本の読み聞かせ、紙芝居
4	大久保 優美子	おおくは ゆみこ	レクリエーション、野外活動・キャンプ、ニュースポーツ、伝承遊び、工作全般、手芸・クラフト、バルーンアート
5	太田 紀美子	おおた きみこ	マジック、バルーンアート、お手玉
6	片本 仁	かたもと ひとし	レクリエーション、野外活動・キャンプ、自然体験活動
7	久坂 勘二	くさか かんじ	レクリエーション、野外活動・キャンプ
8	古賀 麻美	こが あさみ	工作全般、手芸・クラフト
9	権藤 智子	ごんどう ともこ	ニュースポーツ、自然体験活動、伝承遊び
10	佐々木 英雄	ささき ひでお	レクリエーション、野外活動・キャンプ、ニュースポーツ、自然体験活動
11	佐藤 知子	さとう ともこ	レクリエーション、音楽・リトミック、ダンス・エアロビクス
12	清水 章生	しみず あきお	伝承遊び、工作全般、手芸・クラフト
13	下釜 純子	しもがま じゅんこ	レクリエーション、ニュースポーツ、ダンス・エアロビクス
14	末吉 孝	すえよし こう	工作全般、手芸・クラフト
15	中木戸 育子	なかきど いくこ	レクリエーション
16	仲西 勝雄	なかにし かつお	レクリエーション、野外活動・キャンプ
17	中村 シキミ	なかむら しきみ	調理、野外調理
18	中村 芳美	なかむら よしみ	レクリエーション、ニュースポーツ、縄跳び・ダブルダッチ
19	原口 奈津子	はらぐち なつこ	ダンス・エアロビクス、縄跳び・ダブルダッチ
20	原田 圭悟	はらだ けいご	レクリエーション、カブラ
21	原田 弘美	はらだ ひろみ	レクリエーション、ニュースポーツ、工作全般、バルーンアート
22	原田 佳子	はらだ よしこ	レクリエーション、ニュースポーツ、調理
23	富士 喜一郎	ふじ きいちろう	野外活動・キャンプ、伝承遊び、工作全般、自然科学
24	藤木 捷鞠	ふじき かつゆき	レクリエーション、野外活動・キャンプ、ニュースポーツ、自然体験活動
25	古川 雄一	ふるかわ ゆういち	伝承遊び、工作全般
26	三木 純子	みき じゅんこ	レクリエーション、手芸・クラフト、バルーンアート
27	道原 由美子	みちはら ゆみこ	レクリエーション、バルーンアート
28	見野 由美子	みの ゆみこ	レクリエーション、ニュースポーツ
29	吉田 貫太	よしだ かんた	伝承遊び、手芸・クラフト、自然科学
30	吉村 和昭	よしむら かずあき	レクリエーション、自然体験活動、工作全般
31	龍 孝志	りゅう たかし	レクリエーション、野外活動・キャンプ、ニュースポーツ、自然体験活動、伝承遊び、バルーンアート

2. 中学校区非行防止対策事業補助金

青少年の非行防止や健全育成を図ることを目的として行われる、中学校区青少年育成連絡協議会の事業に対して、補助金を交付し、活動を助成します。

補助対象となる活動の種類	具体的な内容(例)
非行防止活動	街頭指導、街頭パトロール、あいさつ運動等
健全育成活動	キャンプ、スポーツ行事・文化行事(企画・運営含む)等
環境浄化活動	有害広告物や有害な看板の撤去等
広報啓発活動	会報、チラシの配布、講演会、懇談会等

3. 南区青少年校区交流支援事業

校区の子どもたちが他地区の子どもたちとともに、スポーツ、レクリエーションや文化芸術などを体験・交流することにより、青少年の健全育成を推進することを目的として、2校区以上が合同で行う青少年育成事業に対して支援を行うものです。

■支援対象事業

南区内の小学校区及び中学校区を含む2校区以上が合同で実施し、校区内の子どもたちを対象とした青少年育成事業

※中学校区非行防止対策事業補助金の補助事業、地域こども育成事業の支援事業は除く

■事業の募集期間（令和2年度実績）

第1回募集：4月 1日～4月30日（4月～9月実施予定事業）

第2回募集：8月11日～9月11日（10月～翌年3月実施予定事業）

■支援内容

(1) 予算の範囲内で、次の物的支援（現物支給・講師へ直接支払い）

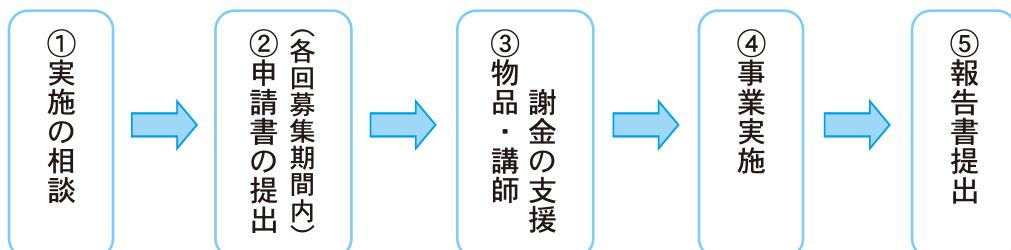
①事業参加者に提供する記念品（例：メダル、トロフィー等）※食料は除く

②研修会・講演会などの講師謝礼金

(2) 支援限度額は、合同で実施する校区のうち、南区内の校区数により次のとおり

支援対象校区数	支援限度額
1校区	16,000円以内
2校区	25,000円以内
3校区	40,000円以内
4校区以上	60,000円以内

■支援の流れ



4. 南区主催事業

(1) 強調月間

本市では、7月を「福岡市青少年の非行・被害防止強調月間」、11月を「福岡市子ども・若者育成支援強調月間」と定め、国の運動と一体となって、より多くの市民の方が、青少年の非行防止、子ども・若者の育成支援に関心・理解を深めていただくよう、取り組みを推進しています。

(2) 青少年を見守る店

「青少年を見守る店」とは、青少年への「声かけ」等の非行防止活動を行っていただいているお店のことです。青少年が多く出入りする店や、青少年の健全育成に協力いただいている店の中から、校区青少年育成団体の代表者にご推薦いただき、令和2年9月末現在、南区では139店舗を指定しています。各店のご協力により万引き等非行は減少傾向にあります。今後も「青少年を見守る店」のご協力を得ながら、地域ぐるみで青少年を育てる体制を進めていきます。

お店には、次のような協力をお願いしています。

- ・「愛の声かけ運動の実施」
- ・「店内の不良行為の防止」
- ・「非行防止への協力」
- ・「情報の提供」など



青少年を見守る店 南区一覧

★ 新規登録店舗

推薦校区	店名	所在地	推薦校区	店名	所在地
三宅	ハイマートストア (フードウェイ)	三宅2-16-1	日 佐	ドラッグ新生堂 高宮駅前店	高宮3-3-1
	(有) 篠原商店	三宅2-37-13		(株) マルキョウ 曰佐店	的場2-29-1
	RYOJI 美容室	三宅2-37-13		ダイレックス的場店	的場1-15-12
	Hair Salon Lien de El	三宅1-2-12		髪愛	曰佐4-17-6
	★エステート土屋	三宅2-15-1		ヘアーアート Doi	曰佐5-17-1
	★(有) 大橋クリーニング	大橋2-18-1		大楠酒店	大楠2-4-8
花 畑	黒田屋 屋形原店	屋形原5-9-18	大 楠	ファミリーマート福岡大楠三丁目店	大楠3-2-2
	ヘアサロン モリヤマ	屋形原5-7-54		なごみCafe	大楠3-19-32
	(有)ブランディング オフィスプラス・ワン	柏原1-11-4		平和飯店	大楠1-29-31
	セブンイレブン福岡太平寺店	太平寺1-13-3		ファミリーマート若久一丁目店	若久1-30-2
	セブンイレブン福岡中尾3丁目店	中尾3-30-15		宮脇書店黒木若久店	若久1-511-1
	セブンイレブン花畠1丁目店	花畠1-46-14		マルショク野間大池店	柳河内1-2-2
	飛鳥会館 中尾斎場	中尾3-25-1		ベビーフェイスプロネッツ野間大池店	柳河内1-2-2
玉 川	ドラッグ新生堂 中尾店	中尾3-26-1		ドラッグストアコスモスパセオ店	柳河内1-2-2
	セブンイレブン福岡向野1丁目店	向野1-20-9	宮 竹	参松堂	井尻3-17-23
	ファミリーマート清水三丁目店	清水3-2-10		ローソン 笹原駅前店	井尻3-18-15
	ローソン第一薬科大前店	清水3-24-22		セブンイレブン井尻2丁目店	井尻2-25-3
	ジャストダンススタジオ大橋	大橋1-8-8		宮竹文具店	五十川2-28-15
	飛鳥会館 本社	野間1-27-5		セブンイレブン福岡宮竹小前店	井尻1-5-14
	T-ストレッチ 大橋駅前店	大橋1-4-15		丶丶ラーメン(てんてんラーメン)	井尻3-14-33
	ドラッグ新生堂 向野店	向野1-3-5		トータルビューティーAmije	井尻2-25-3
西高宮	文治	玉川町17-23-1F		ドラッグ新生堂 井尻店	井尻3-14-20
	株式会社木藤商店	市崎1-2-30		福岡高木郵便局	井尻1-7-40
	Bup Cut's本店	高宮2-3-1	長 住	しのくま文具店	井尻1-7-40
	Bup Cut's高宮駅前店	高宮5-1-1		セブンイレブン福岡長住2丁目店	長住2-20-12

★ 新規登録店舗

推薦校区	店名	所在地	推薦校区	店名	所在地
老 司	大内田習字教室	老司4-18-3	高 木	カラオケバンバン井尻店	井尻4-6-16
	バーバーショップ イマジオ	老司2-13-15		小さな農園	井尻4-2-52
	ファミリーマート福岡老司店	老司2-5-25		(有) 武本製茶園	井尻4-2-38
	侍寿し	老司2-19-27		ダイソーアルテ	井尻4-2-45
	千舟鮨	老司1-11-21		街かどⅡ	井尻4-2-42
	(株)キヨハラスポーツ	老司2-10-2		堺整骨院・井尻院	井尻4-1-38
	TSUTAYA老司店	老司2-10-11		ANLIKO (アンリコ)	井尻4-3-1
	JR九州ドラッグイレブン老司店	老司2-7-11		(有)リベとくなが	井尻4-5-6
西花畠	セブンイレブン福岡老司3丁目店	老司3-10-28		千鳥屋本家	井尻5-4-7
	セブンイレブン福岡桧原2丁目店	桧原2-36-1		白垣かしわ店	井尻4-2-42
筑紫丘	ローソン桧原七丁目店	桧原7-37-9		(有)セッション	井尻4-2-40
	JPローソン福岡野間郵便局店	野間3-13-18		(有)三光不動産	井尻4-3-24
	セブンイレブン福岡若久1丁目店	若久1-512-1		重松たばこ店	井尻4-2-31
	ローソン大橋四丁目店	大橋4-14-36		利庵	井尻4-10-5
	やなぎ酒店	大橋4-19-25		井尻クリーニング店	井尻4-3-15
長 丘	新生堂薬局 南大橋店	大橋4-24-17		(株)三山書店	井尻4-3-1
	セブンイレブン福岡長丘3丁目店	長丘3-4-9		とり唐さんわ	井尻4-3-1
弥 永	ぶたまん屋さん	長丘1-20-11		(有)いろは	井尻4-2-1
	角ダイチヨー酒店	柳瀬1-34-17		(株)フカノ楽器店	井尻4-2-51
	山内酒店	日佐3-12-1		ケロムレスト井尻店	井尻4-2-1
	グリーンスポーツショップ	柳瀬2-8-5		美容院Hana	井尻4-3-5-2F
	バリュースタジアム	柳瀬1-33-10		瀬戸商店	高木2-25-13
	ダイキヨーバリュー弥永店	柳瀬1-33-10		福岡井尻郵便局	井尻4-3-5
	ヘアーサロン ダン	柳瀬1-4-8	大 池	ブックオフ福岡長住店	寺塚1-29-7
	ファミリーマート福岡柳瀬一丁目店	柳瀬1-3-3		東京靴流通センター	寺塚1-10-13
東花畠	ドラッグ新生堂 弥永店	柳瀬1-31-15		日本マクドナルド(株)野間店	寺塚1-1-1
	ミニストップ福岡屋形原店	屋形原1-2-37		ジョイフル 寺塚店	寺塚2-6-3
	セブンイレブン福岡花畠2丁目店	花畠2-5-2		一角寿し	寺塚1-23-35
弥永西	マルキヨウ 警弥郷店	警弥郷1-18-15	塩 原	博多らーめん塩原いってつ	塩原3-22-27
	サイクルショップ三幸	弥永1-35-7		セブンイレブン福岡清水2丁目店	清水2-9-19
	サイクルショップモトライフ	警弥郷2-11-2		セブンイレブン福岡塩原3丁目店	塩原3-16-15
	やまだい警弥郷店	警弥郷1-18-15		(株)REEHA リハの実	清水2-21-20-102
	中嶋文具店	弥永4-7-32	柏 原	ファミリーマート柏原四丁目店	柏原4-2-28
	ファミリーマート福岡弥永三丁目店	弥永3-1-1		Mr Max 長住店	西長住2-25-25
	ピューティ エル	弥永1-26-1	西長住	黒木書店 長住店	西長住2-25-28
	ファミリーマート福岡弥永4丁目店	弥永4-14-1		飛鳥会館 南斎場	西長住1-1-50
鶴 田	★古民家かふえ美土里	弥永3-4-5	横 手	セブンイレブン福岡横手3丁目店	横手3-32-22
	マルショク鶴田店	鶴田2-1-17		ローソン横手二丁目店	横手2-14-2
	西耕作歯科医院	鶴田3-18-1		シャルマン セキ	横手4-12-8
	けぼけぼ	鶴田2-22-17		いわいサイクル	横手2-33-12
	井上文具店	鶴田4-47-1		ファミリーマート福岡井尻六ツ角店	横手2-34-5
	セブンイレブン福岡鶴田4丁目店	鶴田4-8-33		セブンイレブン福岡横手南町店	横手南町22-25
高 木	セブンイレブン福岡高木1丁目店	高木1-16-1		飛鳥会館 井尻斎場	横手2-18-3
	梅野商店株式会社	高木2-7-8		福岡横手郵便局	横手3-19-16
	セブンイレブン井尻店	折立町10-20			

5. 校区活動事例

● 研修講師派遣事業

高木校区：高木校区子どもリーダー開校式 ······ 11

● 遊びの達人派遣事業

横手校区：青少年育成連合会 なわとび大会 ······ 12

● 校区活動事例

大楠校区：子どもドッジボール・トランプ大会 ······ 13

若久校区：お手玉bingo大会 ······ 15

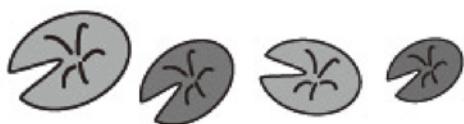
三宅校区：校区ドッジボール大会 ······ 17

日佐校区：ジュニアリーダー活動支援 ······ 19

柏原校区：お楽しみ会 ······ 21

弥永校区：秋の子どもの集い・観劇会
劇団道化「なにができるかな 3びきのこぶた」 ··· 23

宮竹中学校区：地域交流もちつき大会 ······ 25



研修講師派遣事業

高木校区：高木校区子どもリーダー開校式

実施年月日	令和2年6月20日（土）
実施場所	高木公民館
実施団体	高木校区子ども会育成部
参加人数	小学生 25人 育成者 3人
講師名	NPO福岡市レクリエーション協会 原田 弘美



いつもより人と距離をとっています

■事業内容

今年度の子どもリーダーに向けて研修会を開催しました。4月開催予定でしたが、新型コロナウィルス感染症の影響で学校が休校になったため、学校再開を待って6月の実施となりました。

また、公民館の利用も人数制限があったので、密にならないよう前半と後半の二部制で開催しました。研修も密にならないよう、距離を保ちながら、子どもリーダーとしての心構えを学んだり、レクリエーションを行ったりしました。

■感想

6年生は昨年から引き続きの子どもリーダーも多く、積極的に自分の考えを伝えることができていました。新しく入った5年生や6年生も、リラックスした雰囲気で楽しそうに参加していました。新型コロナウィルス感染症の影響でほとんどの行事が中止になる中、開校式を開くことができてよかったです。

また、講師の原田先生には毎年来ていただいているので、子どもたちもとても安心して参加できていました。子どもリーダーとしての意識を高められる研修なので今後も続けていこうと思っています。



密にならなくても楽しく研修



自分の考えをしっかり伝える子どもリーダー

遊びの達人派遣事業

横手校区：青少年育成連合会 なわとび大会

実施年月日	令和2年11月8日（日）
実施場所	横手小学校 体育館
実施団体	横手校区青少年育成連合会
参加人数	未就学児 1人 小学生 28人 保護者 13人 育成者 24人
講師名	日本ロープスキッピング連盟 福岡支部エブリJUNP 中村 芳美・原口 奈津子



なわとびは前後左右の十分な距離
が保てます

■事業内容

コロナ禍で学校行事や校区行事が中止になる中で、低学年から高学年までの子どもたちが密にならず体を動かせるイベントを考え、なわとび大会を行いました。

■感想

なわとびの達人、中村先生と原口先生の明るく、分かりやすい説明で、なわとびのいろいろな跳び方を体験しました。また、ダブルダッチ体験では全員が跳べるように指導していただきアンケートでは「とても楽しかった。また参加したい」と好評でした。コロナ禍での開催には不安もありましたが、感染対策を行い実施することができて良かったです。また来年度に繋げていきたいです。



ダブルダッチ体験では低学年の子ども
もしっかり跳べています

30秒間で何回跳べるかな?
最高記録は 100回でした!

校区活動事例

大楠校区：子どもドッジボール・トランプ大会

期　　日	令和2年11月8日（日）		
場　　所	大楠小学校 体育館・運動場		
参 加 者 数	小学生 80人 大人 30人		
主　　催	大楠校区子ども会育成連合会		
協 力 団 体	大楠小学校PTA、キャンファークラブ（おやじの会）		
準　　備	広　　報	周　　知	子ども会からの案内状配布
		募集方法	子ども会育成会集約
	事前打ち合わせ	回　　数	3回程度
		時　　期	9月～11月
		内　　容	プログラム検討、当日スケジュール確認、運営担当確認

■事業概要・目的

子ども会会員が、スポーツや遊びを通して、交流や親睦を図ることを目的として開催しました。ドッジボール等のスポーツが得意ではない子どもも参加できるように、異学年のグループでトランプ大会も行いました。

■事業実施にあたって工夫した点、苦労した点

コロナ禍の中で、開催については悩みましたが、今年度はほとんどの行事が出来なかったので、子どもたちのために、少しでも楽しい行事をという気持ちで開催を決めました。ドッジボール試合開始前にはその都度、手指の消毒を行うなど、新型コロナ感染予防対策を万全にして実施しました。

■事業の成果、課題

コロナ禍で、学校でも家庭でも、集団遊びや運動をする機会が減っている中で、地域団体として少しは手助けができたのではないかと思います。

来年以降も、子どもたちのために工夫して、運動や遊びの機会を提供出来るようにしたいと思います。



グループに分かれて Baba抜きをしました
大会の後は、スピードや神経衰弱など色々なゲームを楽しみました



天気も良くて
青空の下で気持ちよく
ドッジボールを楽しみました

試合の前には、あいさつします
キャンファークラブの皆さんにも
たくさん手伝っていただきました



校区活動事例

若久校区：お手玉bingo大会

期　　日	令和元年10月20日（日）		
場　　所	若久小学校 体育館		
参 加 者 数	小学生 114人 保護者 138人 育成者 6人		
主　　催	若久校区青少年育成連合会		
協 力 団 体	若久校区自治協議会、若久小学校PTA、シニアクラブ、若久公民館サークル		
準　　備	広　　報	周　　知	各町子ども会会長から町内へアナウンス
		募集方法	子ども会集約
	事前打ち合わせ	回　　数	3回
		時　　期	9/5、9/14、10/4
		内　　容	チーム編成決定、対戦表作成、当日のスケジュール確認、運営担当確認

■事業概要・目的

各町で異学年の子どもたちがチームを組み、交流・親睦を図りながらルールを守つて楽しく対戦することを学ぶ場として開催しました。

■事業実施にあたって工夫した点、苦労した点

大会で使用するお手玉を、各町子ども会のお母さん達と地域の方が手作りすることで交流を深めることができました。

同町内で複数チームがある場合、同じブロックにならないように留意してチーム表を作成しました。

ジュニアサポーター（小学校高学年）と選手の区別がつきにくく、一目でジュニアサポーターだとわかるような名札の作成が必要だったと思います。

■事業の成果、課題

高得点を取るには、自分のチームだけでなく、相手チームがどのような作戦を立てているのかを予想しながらお手玉を投げることが重要です。単純に見えて奥が深いゲームなので、参加している子どもも応援している大人も、とても楽しめました。また、町内の親睦も深まったと思います。

試合前にルール説明がありますが、選手にうまく伝わっておらず、何度か注意する場面が見られました。また、ジュニアサポーターも審判講習に参加し、当日の動きをよくシミュレーションしておく必要があると感じました。



試合にむけて対戦シートを配置中



ルール説明を熱心に聞いています



決勝戦！子どもも大人も大盛り上がり！

校区活動事例

三宅校区：校区ドッジボール大会

期　　日	令和元年11月3日（日）　　練習：令和元年10月26日（土）		
場　　所	三宅小学校　体育館		
参 加 者 数	小学校2年～4年 45人　自治協議会、保護者等 50人 審判・スポーツ推進委員 3人　青少年育成連合会 30人		
主　　催	三宅校区青少年育成連合会		
協 力 団 体	三宅校区子ども会育成連合会		
準　　備	広　　報	周　　知	学校で申込用紙を配布
		募集方法	申込用紙を各町の子ども会役員に提出
	事前打ち合わせ	回　　数	5回程度
		時　　期	5月～10月
		内　　容	申込用紙の配布、回収、チーム分け等

■事業概要・目的

青少年育成連合会による校区ドッジボール大会は、毎年10月末～11月上旬に開催しています。対象は小学2年生～小学4年生の男女で、ルールを学ぶために、大会1週間前の土曜日に練習を行います。

身近なスポーツを通じて向上心と自主性、連帯感を育むことを目的に実施しています。

■事業実施にあたって工夫した点、苦労した点

工夫した点は、学年と男女のバランスを揃えてチーム分けすることと、各チームの人数を合わせ、なるべく全員が参加できるようにしたことです。また、試合はトーナメント方式で行いますが、負けチーム同士で対戦し、必ず2試合できるようにしています。この大会が、子ども会育成連合会の高学年ドッジボール大会の参加につながるように考えています。

当日、休む子どもがいてメンバー変更を行うと、子ども同士で仲が良い悪いがあって、上手くいかずには苦労することがあります。

■事業の成果、課題

子どもたちは精一杯の力を出して、楽しくプレイしています。負けて泣く子も、勝って大喜びする子もいます。応援の親の中には、我が子可愛さに熱くなりすぎて、審判に注意を受ける人もいます。

このような活動を通じて、地域の子どもたちが「三宅に生まれてよかった」「三宅で育ってよかった」と思ってくれることや、活動員も含めた大人たちも、地域の中で関わりあうことで、横の繋がりが深まれば良いと思っています。

課題は、年々参加者が少なくなっていることです。募集方法や開催方法の見直しを行い、長く続く事業にしたいと考えています。



試合の前のあいさつ
礼に始まり、礼に終わる

試合開始！
ジャンプボール



体育館をいっぱいに使ってプレイします

校区活動事例

曰佐校区：ジュニアリーダー活動支援

期　　日	令和2年6月～令和3年2月		
場　　所	曰佐公民館		
参 加 者 数	毎回20人程度		
主　　催	曰佐校区青少年育成連合会		
協 力 団 体	子ども育成会、公民館、その他団体		
準　　備	広　　報	周　　知	公民館だより、ポスターの掲示
		募集方法	公民館申し込み、当日参加
	事前打ち合わせ	回　　数	2～5回
		時　　期	行事ごとの事前準備日
		内　　容	内容の確認、進行の仕方、参加メンバー確認

■事業概要・目的

今年度は、感染症対策により従来の育成会活動ができなかったため、少人数によるジュニアリーダー活動の支援を目的とし、子どもたちが楽しめる事業を企画しました。

■事業実施にあたって工夫した点、苦労した点

- 「子ども＆ジュニアリーダー研修会」は、子ども育成会に協力し、中学生の子どもたちにジュニアリーダー活動の最初の学びの機会とし、リーダーとしての心構えやメンバー間の交流の場として企画しました。
- 「親子そばうち体験」は、新型コロナ感染症予防対策に留意しながら、少人数で開催しました。 「長そばの会」の方々のご協力により、親子で初めてのそばうち体験を楽しむことができました。
- 今年度初めて「子ども健康麻雀教室」を企画しました。地域の方々に参加協力をいただきました。数人の中学生が参加してくれたが、部活動や土曜授業と重なり、小中学生の募集が難しかったです。

■事業の成果、課題

- ジュニアリーダー研修を目的とした勉強会を子ども育成会と共にすることにより、ジュニアリーダーと子どもリーダーが顔見知りとなり、お互いの意見を交流する良い機会となりました。
- 「長そばの会」の方々のそば打ちに対する心構えや手際の良さに触れ、一つ一つの作業や手順に大切な意味があり、普段何気なく食べていたそばについて深く学ぶことができました。
- 今年度から小中学生と地域の方との交流を目的とした「子ども麻雀教室」は地域の方と子どもたちとの良いコミュニケーションの場となり、11月にはミニ大会も行うことができました。これからも、子どもたちの地域交流の場として継続していきたいです。



子どもリーダー＆ジュニアリーダー研修会（7月）



親子そばうち体験（8月）



子ども健康麻雀教室（毎週土曜日・11月ミニ大会）

校区活動事例

柏原校区：お楽しみ会

期　　日	令和2年11月22日（日）		
場　　所	柏原小学校 校庭		
参 加 者 数	小学生 180人 保護者 30人 育成者 53人		
主　　催	柏原校区青少年育成連合会		
協 力 団 体	柏原校区自治協議会、体育振興会、柏原小学校		
準　　備	広　　報	周　　知	小学校経由ちらし配布、各町内育成会回覧
		募集方法	各町内育成会申し込み
	事前打ち合わせ	回　　数	5回
		時　　期	9/11、10/9、11/13、11/18、11/21
	内　　容	各ブース内容決め、備品景品準備、 体育振興会打ち合わせ、小学校打ち合わせ	

■事業概要・目的

今年度の育成会活動はコロナ禍の中、例年通り行うのは非常に厳しくさまざまな行事が中止を余儀なくされました。この様な状況の中、何か一つでも子どもたちの思い出に残るようなことができればと思いお楽しみ会を開催することにしました。

6町内がそれぞれでゲームを考え、体育振興会にも協力していただき、7ブースを作り子どもたちが色々なゲームを楽しめるようにしました。

■事業実施にあたって工夫した点、苦労した点

新型コロナウイルス感染症予防対策として、以下の点に留意しました。

- ・体調不良の方は参加しないことなどを事前に周知しました。
- ・事前に参加者確認、連絡先確認、健康状態確認をしました。
- ・当日は、全員マスクを着用しました。
- ・受付の際、密にならないよう声かけ、検温、手洗い消毒の徹底をしました。
- ・道具を使うゲームはその都度消毒するなど、さまざまな感染予防対策をしました。
- ・子どもたちが密にならないように声かけをするのが大変でした。

■事業の成果、課題

例年通りの行事がなかったためか、予想以上の参加人数でした。

このような状況の中、反対も多かったですが、子どもたちが各ブースで遊んでいる時の笑顔や最後に楽しかったと言ってくれたことに良かったと思いました。感染予防対策を行なながらの行事としては充実した内容だったと思います。



受付開始～！！ どんなレクリエーションがあるのかな？



グラウンドゴルフ
ホールインワンで景品ゲット!!

ペットボトルボウリング
ストライクをねらってGO!!



校区活動事例

弥永校区：秋の子どもの集い・観劇会 劇団道化「なにができるかな・3びきのこぶた」

期　　日	令和2年9月20日（日）		
場　　所	弥永公民館		
参 加 者 数	小学生13人 中学生2人 大人9人 幼児1人 青育連6人		
主　　催	弥永校区青少年育成連合会		
準　　備	広　　報	周　　知	子ども会育成会、中学育成会からのチラシ配布
		募集方法	育成会による集約、当日参加呼びかけ
	事前打ち合わせ	回　　数	4回程度（青育連定例会、メール、電話）
		時　　期	定例会 7/11、8/8、9/12 メール、電話 8月
		内　　容	上演作品の選定、チラシ作成、集約 当日スケジュール・会場設営の確認

■事業概要・目的

コロナ禍の今年は、あまり動き回らずに楽しめる行事として初めて観劇会を企画しました。たくさんの制限を受ける中でも、子どもたちの体験と交流、思い出づくりを目的にして実施しました。

■事業実施にあたって工夫した点、苦労した点

公民館利用の人数制限があり、募集人数を少なく設定し、多い場合は2ステージできるように劇団に依頼していました。夏休み中の募集だったこともあり、思ったより参加申し込みが少なく、1ステージになりました。当日、公園で遊んでいる子どもにも参加を呼びかけました。新型コロナウイルス感染症予防対策として、参加者の住所・名前を確認し検温と手指消毒を行いました。

また、演者と観客の距離や座り方を工夫し、窓を開けて、換気を徹底しました。

■事業の成果、課題

幼児から中学生までがプロの演技に引き込まれて、身を乗り出して夢中で觀っていました。参加人数は多くありませんでしたが、子どもたちが「同じ劇を見るという体験」を共有することの良さを感じ、今後の活動の参考になりました。

今後も新しい生活様式を守りながら、低学年から高学年までが参加できるような活動を模索していきたいと思います。



なにができるかな？ 風呂敷つかって～スーパーマン！



おもしろかったね！人形劇「3びきのこぶた」



大人も一緒に 楽しく手遊びしました

校区活動事例

宮竹中学校区：地域交流もちつき大会

期　　日	令和2年1月25日（土）		
場　　所	宮竹中学校 校庭		
参 加 者 数	中学生 100人 大人 50人		
主　　催	宮竹中学校区青少年育成連絡協議会		
協 力 団 体	宮竹校区自治協議会、高木校区自治協議会、宮竹公民館、高木公民館 宮竹中学校PTA		
準　　備	広　　報	周　　知	公民館だよりに掲載、ポスターの掲示 中学校配布
		募集方法	公民館へ申込み、学校集約
	事前打ち合わせ	回　　数	2回
		時　　期	12/19、1/18
		内　　容	開催日、プログラムの決定、広報準備、当日のスケジュール確認、運営担当確認

■事業概要・目的

子どもたちが、日本の伝統行事であるもちつきを体験するとともに、国際交流校として地域の留学生や大人との交流・親睦を図ることを目的として開催しました。

■事業実施にあたって工夫した点、苦労した点

宮竹中学校PTA、中学校区の宮竹・高木両校区にもちのつき手、もちの丸めを割り振る等、団体毎に役割を分担し、互いに連携をとってスムーズに実施できました。PTA役員の協力のもと保護者のみなさまにも多数お手伝いしていただきました。

■事業の成果、課題

もちつきを初めて体験する子どもも多く貴重な体験となりました。また地域の留学生と大人と子どもの交流・親睦が図られました。

全体を通して大人が中心になって行う場面が多かったので、子どもが主体的に行う内容を増やすよう計画を工夫したいです。

食中毒のおそれもあるイベントで、受験シーズンとも重なる時期なので伝統行事とはいえ衛生管理を徹底していきたいと思います。

もちつきのために
早朝から準備中



子どもたちは、
慣れない手つきで大喜び!

もちつきの後は、お楽しみの食事タイム(*^▽^*)



6. 青少年関係相談機関

えがお館（福岡市こども総合相談センター）

0歳から20歳までの子どもや保護者を対象に、子どもに関する様々な問題に対して、保健、福祉、教育分野から総合的・専門的な相談・支援を行っています。

相談電話

TEL 092-833-3000
※年中無休（年末年始を除く）
24時間対応

女の子専用相談電話

女性相談員が対応
TEL 092-833-3001
※年中無休（年末年始を除く）
9時～17時

◆子育て・虐待に関する相談（南区保健福祉センター子育て支援課）

- ・家庭児童相談室（子育て・家庭・ひとり親家庭自立支援に関する相談等）TEL 092-559-5124
- ・こども相談係（女性・子どもの虐待・子どもプラザ等に関する相談）TEL 092-559-5195

◆民生委員・児童委員、主任児童委員

地域や関係機関と連携しながら赤ちゃんから高齢者・障がい者などの相談、援助活動を行っています。

- ・南区保健福祉センター地域保健福祉課 TEL 092-559-5131

◆子育てに関する相談

- 子育てに関する面接相談、カウンセリングなどを行っています。（予約制）
- ・福岡市子ども家庭支援センター はぐはぐ（南区長住3丁目）TEL 092-408-1985

◆非行等、青少年に関する相談 福岡少年サポートセンター（福岡県警少年課相談窓口）

TEL 092-841-7830（ハートケアふくおか）

◆子どもの発達・障がいに関する相談

- ・あいあいセンター（福岡市立心身障がい福祉センター）TEL 092-721-1611
- ・福岡市発達教育センター TEL 092-845-0015

◆発達障がいに関する相談

- ・ゆうゆうセンター（福岡市発達障がい者支援センター）TEL 092-845-0040

◆薬物に対する悩み

- ・薬物110番（福岡県警察本部薬物銃器対策課）TEL 092-641-4444

◆子どもの人権問題に関すること

- ・子どもの人権110番（福岡法務局）TEL 0120-007-110（フリーダイヤル）

南区役所企画振興課 TEL 092-559-5064

- ・街頭指導、青少年を見守る店、南区の子どもの概況について（非行防止対策推進員）
- ・地域子ども育成活動について（こども育成調査アドバイザー）

「一人一花」運動について

大都市でありながら、身边に豊かな自然があること、これも福岡市の魅力の一つです。

さらに、日々の暮らしの舞台が美しい花と華やかな緑で彩られれば、少しだけ心が豊かになります。都市の魅力はもっと高まります。

公共空間から民有地、個人宅まで、ありとあらゆる場所で、市民や企業一人ひとりが、そして行政が、みんなで力を合わせて花と緑を育て、彩りや潤いにあふれ、おもてなしと豊かな心が育まれるまち「フラワーシティ福岡」を創る取り組み、それが『一人一花』運動です。

皆さんで力を合わせて、福岡市をお花、緑あふれる街にしていきましょう。



「一人一花」運動ロゴマーク

令和2年度 南区青少年育成活動事例集

令和3年2月発行

◆編集発行：南区総務部企画振興課

福岡市南区塩原3丁目25番1号

電話 092-559-5064

Fax 092-562-3824

令和2年度南区青少年育成活動事例集



南区子ども育成スローガン 『未来の芽 声かけ見守る みなみの輪♡』

平成20年9月に開催された、南区青少年育成協議会(現 南区青少年育成連絡協議会)、南区子ども会育成連合会、南区小・中学校PTA連合会の三者情報交換会において、共通スローガンを制定してはどうかという提案がなされ、翌年1月の同会議で標記スローガンが決定されました。

このスローガンには未来の芽である南区の子どもたちを、関係団体が協力して見守り育てていこうという願いが込められています。

スローガンを印刷したのぼり旗を作成し、関係団体や南区内公民館に配布し、PRに努めています。

共通スローガンのもと、南区の子どもたちの明るい未来のために、関係団体が連携・協力して各種活動を推進していきます。